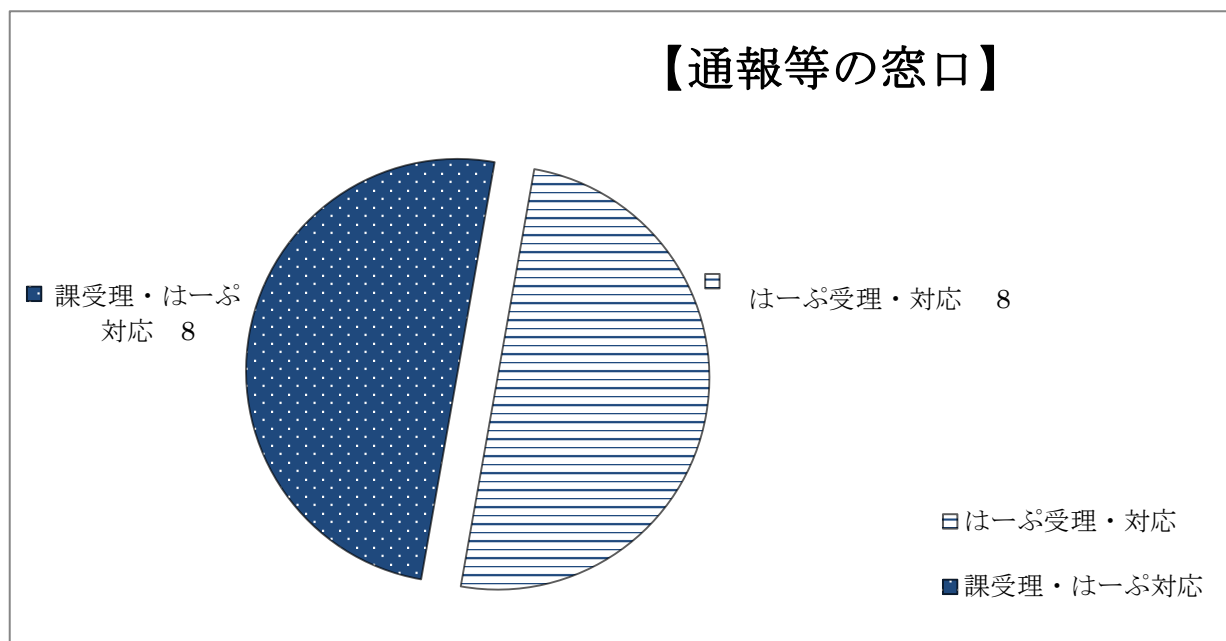


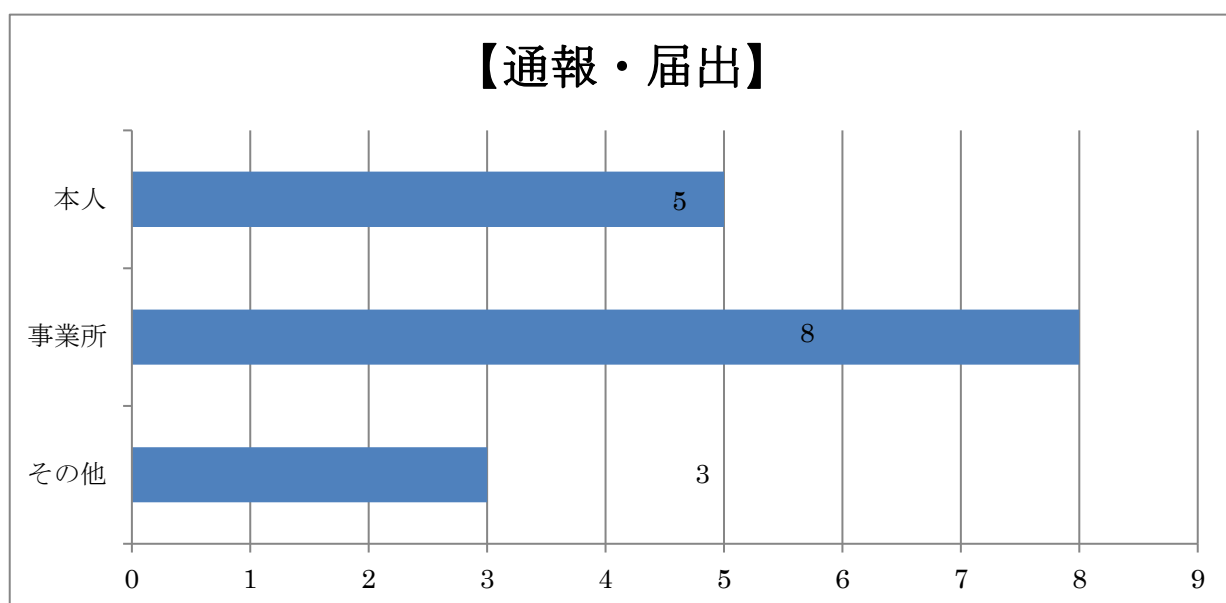
1. 通報等の窓口

令和6年度、養護者による虐待及び使用者の虐待の通報等による案件は16件であった。障害者虐待防止センターで受理・対応した案件は8件である。障害福祉課で受理した案件は8件あり、全8件を虐待防止センターで対応した。16件の内6件は使用者の虐待の為、県に通知した。



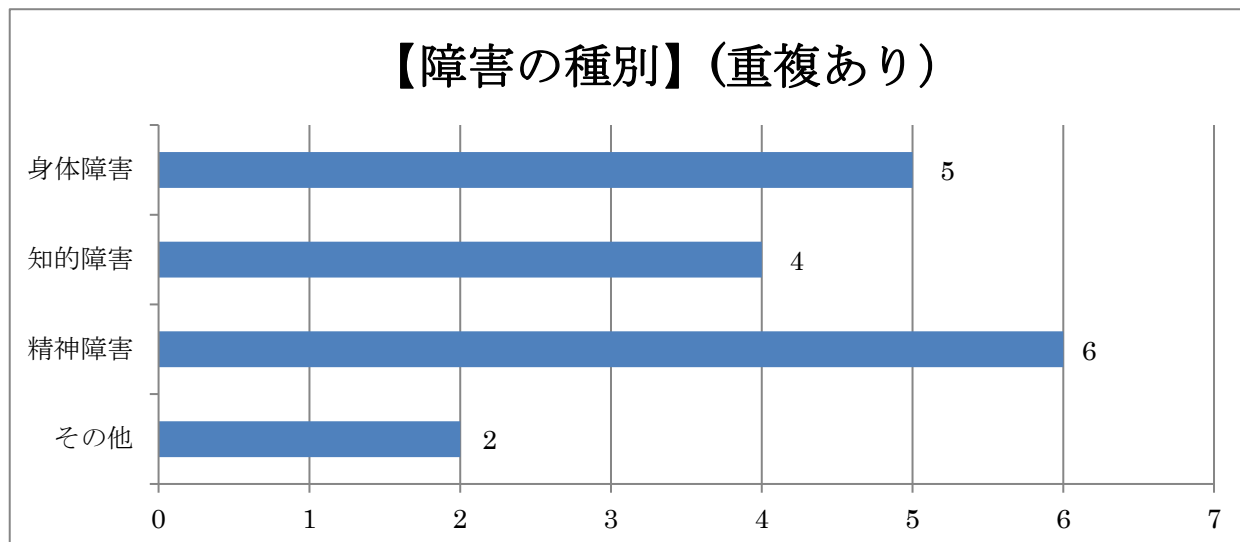
2. 虐待の通報者

通報等16件の内訳は、本人5件、事業所8件、その他（警察・包括・事業所）3件であった。



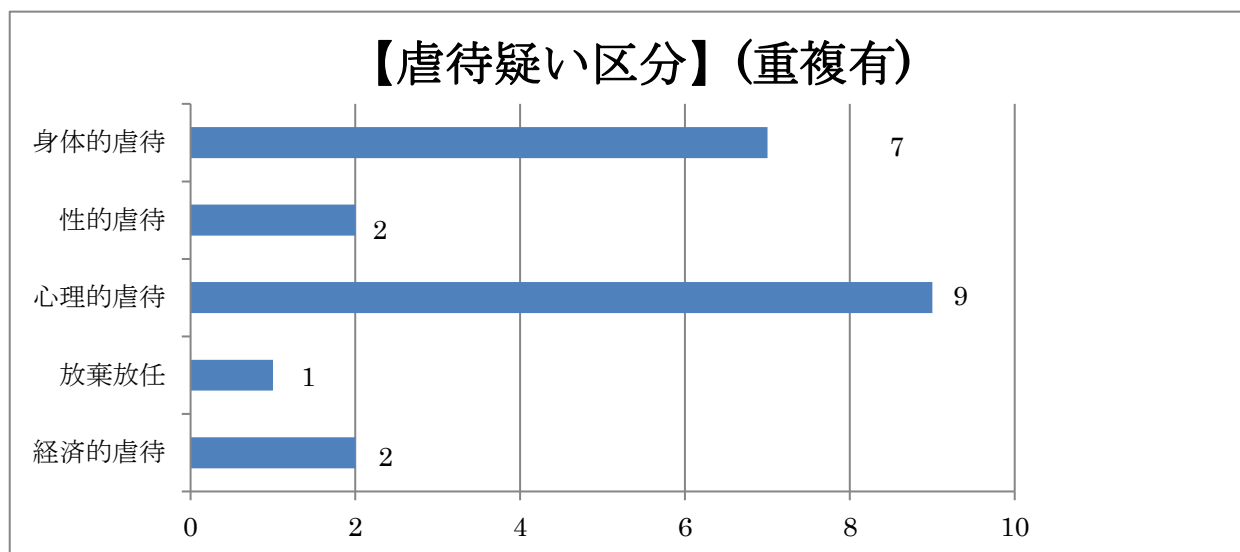
3. 障害の種別 (重複あり)

被虐待者の障害の種別は、身体障害 5 人、知的障害 4 人、精神障害 6 人、難病患者等のその他は 2 人であった。



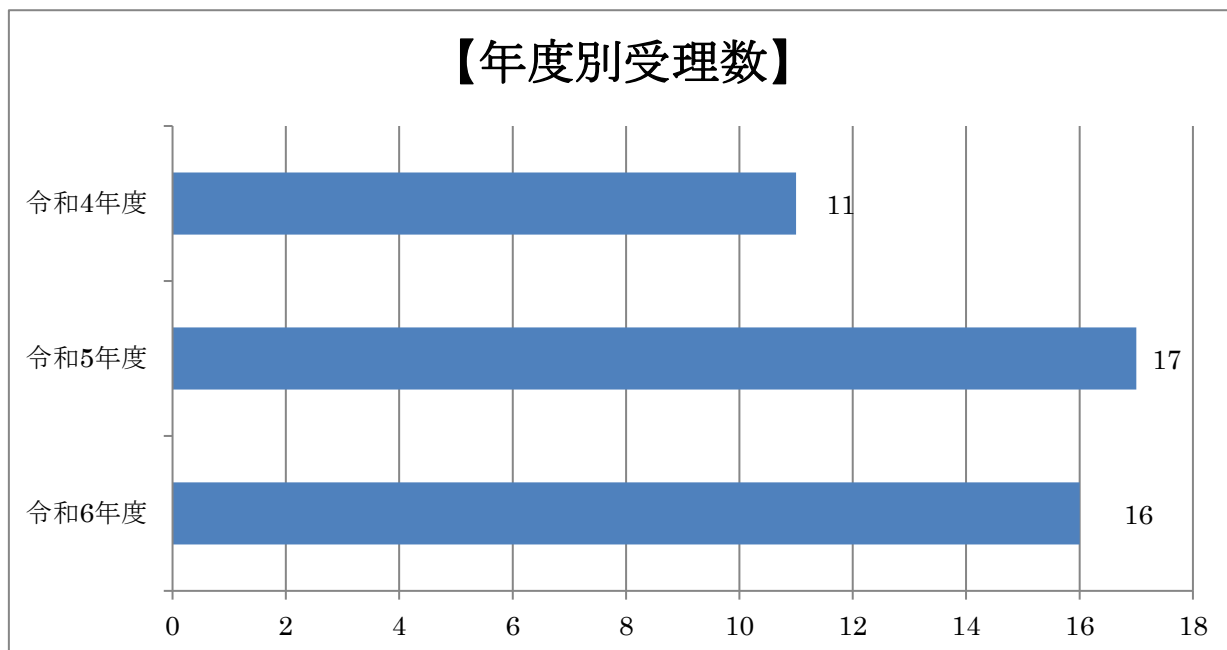
4. 虐待疑いの区分 (重複あり)

受付当初の虐待疑いの区分は、身体的虐待 7 件、性的虐待 2 件、心理的虐待 9 件、放棄放任 1 件、経済的虐待 2 件、重複あり合計 21 件であり、初動で緊急性ありと判断したものは 2 件であった。令和 7 年 3 月末日現在、令和 6 年度受理数 16 件の内、船橋市障害者虐待防止対応連絡会議に於いて、4 件が終結した。4 件の内、虐待有り 3 件が認定され、虐待区分重複ありで身体的虐待 2 件、性的虐待 1 件、心理的虐待 3 件、経済的虐待 1 件であった。その他の 12 件は対応継続中である。



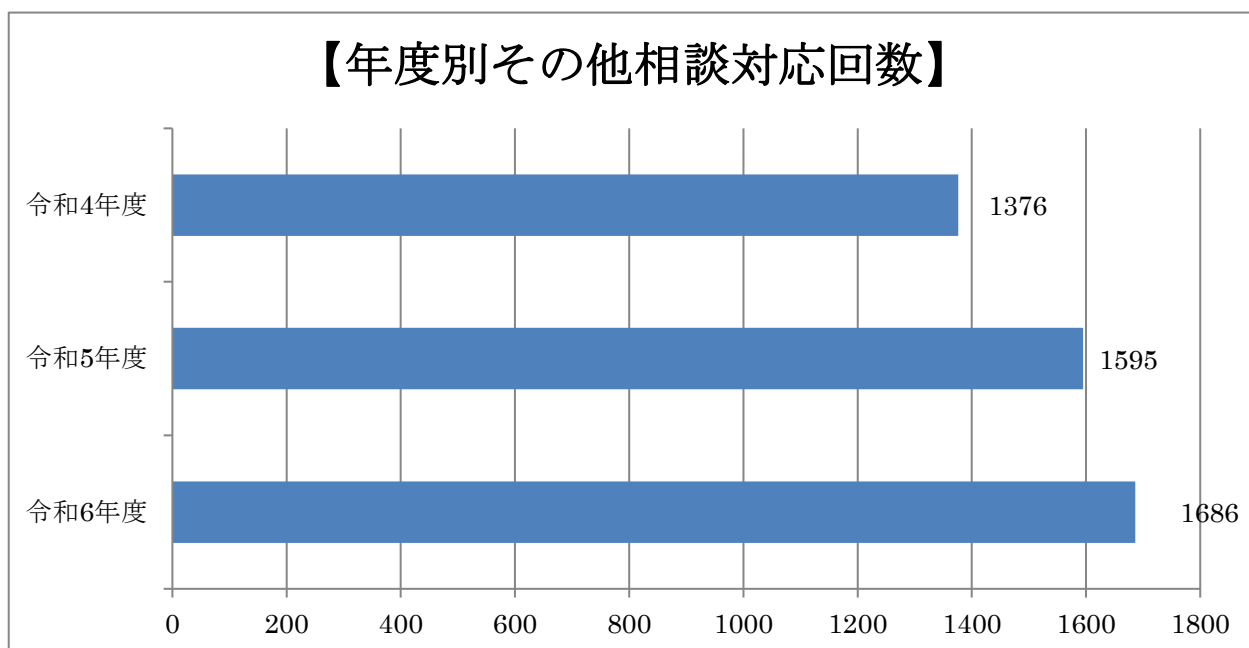
5. 年度別受理数

令和6年度の受理数合計は16件であった。令和5年度の受理合計は17件、令和4年度は11件である。



6. 年度別その他相談対応回数

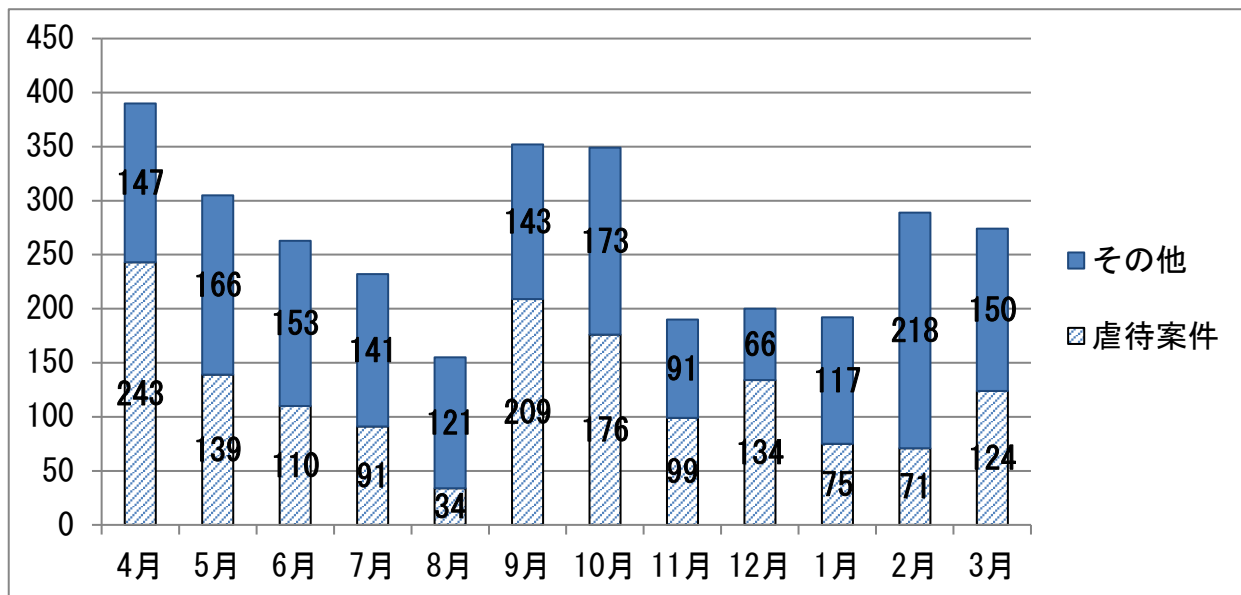
虐待疑いの受理とは別に、事業所への不満（指導監査課を紹介）や虐待通報以外のその他相談等があり、対応回数は増加傾向にある。



令和6年度 船橋市障害者虐待防止センター < 実績報告 >

7-1. 月別対応回数

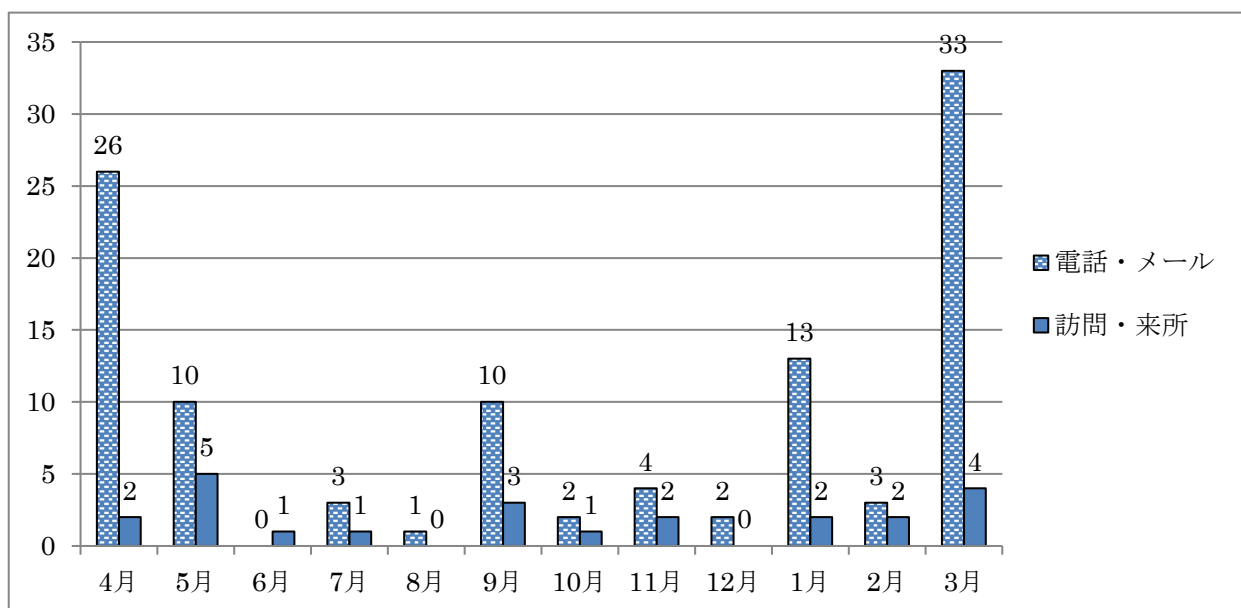
令和6年度一年間の障害者虐待対応（電話・メール・訪問・来所）回数合計は1505回であった。障害者虐待以外の相談等は1686回の電話対応をした。



7-2. 月別対応回数内訳

令和6年度、本人との電話・メールの合計は107回、訪問・来所の合計は23回である。関係者との電話・メールの合計は1154回、訪問・来所の合計は221回であった。

【 本人・対応方法 】



【 関係者・対応方法 】

